

## 図書館ホームページの魅力(24)

### ～古都を感じよう～



中道 彩

新年あけましておめでとうございます。年が明け、今学期も残り少なくなりました。

さて、図書館ホームページの魅力ということですが、今回はわたしがこれから使いたいと思っている活用法をご紹介します。

図書館ホームページの右下に「京都から世界へ」というリンクがあります。このリンクにとぶと、またいくつかのリンクがあり、京都に関連する本を検索することができます。所蔵データベース「京都」では、京都に関する本の中から分野ごとに検索することが可能ですから、自分の興味があるものだけを調べられます。観光、歴史、祭り、建築、料理など、多くの分野に分けられていて、とても調べやすいです。論文で京都に関することを取り上げる人にもとても役立つと思います。

そして、わたしが最も活用したいのは、データベース「世界で読まれる源氏物語」です。おそらく誰もが古典の授業で読んだことがあるであろうこの作品。でも、全部を読んだことの

ない人が多いのではないのでしょうか。この記事を書いている時期、ちょうど源氏物語を題材にした映画が公開される直前で、高校生のときに習ったあの壮大なストーリーをもう一度読んでみたいと思いました。このデータベースでは、日本語はもちろん、12カ国語に翻訳された源氏物語を検索できます。一から読んで雅な世界に浸るのもいいですし、源氏物語は世界的にも評価されている作品ですから、この作品を知っている外国人の方とお話することもできるかもしれませんね。

年が明け、春休みが近づいていますね。帰省する人、アルバイトをする人、海外へ行く人など様々でしょう。そんなときこそ、京都の魅力を感じる旅に出ませんか？図書館で借りた本を手に町を散策したり、古典文学を読みながらその時代に思いを馳せたり、そんな春休みを過ごしてはいかがでしょうか。

なかみち あやか (英米語学科4年次生)